

2000, 高崎.

- 33) 石亀慶一, 青木茂樹, 市川智章, 荒木 力: MDCT の初期臨床経験. 第10回山梨画像診断研究会, 2000, 山梨.
- 34) 内藤 敦, 駒井孝行, 杉山 央, 丹 哲士, 角野敏恵, 土橋美紀, 遠山敬司, 中澤眞平: 小児における201 Tl / 123 I-BMIPP dual SPECT の検討. 第36回日本小児循環器学会総会, 2000, 鹿児島.
- 35) 丹 哲士, 内藤 敦, 土橋美紀, 駒井孝行, 杉山央, 角野敏恵, 遠山敬司, 中澤眞平: 小児における Perfusion and functional analysis for myocardial gated SPECT (pFAST) の有用性. 第36回日本小児循環器学会総会, 2000, 鹿児島.
- 36) 荒木拓次: 巨大な仮性動脈瘤を形成した肝外傷の塞栓術. 第12回関東 IVR 研究会, 2000, 東京.
- 37) 西山義久, 青木茂樹, 堀 正明, 荒木 力, 貫井英明: 閉塞性脳血管障害における MRDSA の有用性. 第2回山梨脳血管障害研究会, 2000, 甲府.
- 38) 北村敬利, 市川智章, 井上泰輔, 河野裕樹, 坂本穰, 岡田俊一, 赤羽賢浩, 藤野雅之, 中島寛人, 荒木 力: 超磁性体酸化鉄造影剤 (SPIO) による肝細胞癌の血流評価: EPI 法を用いた MR 灌流画像の可能性. 第36回日本肝癌研究会 (パネルディスカッション), 2000, 東京.
- 39) 田中史穂, 大西 洋, 栗山健吾, 小宮山貴史, 植木潤子, 荒木 力, 石原 裕, 西川圭一, 山口元司: 超高齢者肺癌患者の放射線治療. 第24回山梨肺癌研究会, 2000, 山梨.
- 40) 荒木拓次, 青木茂樹, 石亀慶一, 堀 正明, 南部敦史, 荒木 力: MR ガイド下骨生検. 第29回日本血管造影・IVR 学会総会, 2000, 倉敷.
- 41) 荒木拓次, 石亀慶一, 堀 正明, 南部敦史, 野方容子, 荒木 力: B-RTO に及ぼす脾動脈同時バルーン閉塞の効果の評価. 第29回日本血管造影・IVR 学会総会, 2000, 倉敷.
- 42) 梅田貴子, 遠山敬司, アリスアルバブ, 荒木力: 合併奇型を全く伴わない無脾症の1例. 甲信放射線研究会, 2000, 長野.
- 43) 曹 博信, 市川智章, 荒木 力, 吉川健啓, 石亀慶一, 青木茂樹, 原留弘樹: MR Pearl Sign 胆嚢筋症の診断における有用性. 第59回日本医学放射線学会総会, 2000, 横浜 (パシフィコ横浜).
- 44) 中島寛人: 肝細胞癌のダイナミック CT における

造影剤注入速度の検討 高注入速度 (5 ml/s) は本当に有用か. 第59回日本医学放射線学会総会, 2000, 横浜.

- 45) 板倉 淳, 藤井秀樹, 松本由朗, 佐藤 公, 北原史章, 藤野雅之, 大西 洋, 荒木拓次, 荒木 力: 当院における進行膵癌に対する集学的治療の現状と展望. 第26回山梨総合医学会, 2000, 山梨.
- 46) 宮澤伸彦, 遠山敬司, 貫井英明: 脳主幹動脈閉塞症に対する STA-MCA 吻合術の効果 脳血流量的評価から. 第26回山梨総合医学会, 2000, 甲府.
- 47) 堀 正明, 青木茂樹, 吉川健啓, 熊谷博司, 荒木力, 西山義久, 貫井英明: 閉塞性脳血管障害における MRDSA. 第15回甲信血液血管セミナー, 2000, 甲府.
- 48) 宮澤伸彦, 貫井英明, 遠山敬司: 脳主幹動脈閉塞性病変に対する STA-MCA 吻合術の適応と効果に関する検討. 第15回甲信血液血管セミナー, 2000, 甲府.
- 49) 栗山健吾, 大西 洋, 小宮山貴史, 佐野尚樹, 館田良仁, 相川良人, 荒木 力: 食道癌に対する大照射野照射の成績. 第8回山梨放射線治療研究会, 2000, 山梨.
- 50) 堀 正明, 青木茂樹, 吉川健啓, 熊谷博司, 荒木力, 西山義久, 貫井英明: 閉塞性脳血管障害における MRDSA (MR digital subtraction angiography) の有用性. 第15回甲信血液血管セミナー, 2000, 山梨.
- 51) 小宮山貴史, 大西 洋, 栗山健吾, 植木潤子, 荒木 力: 非小細胞肺癌に対するタキソテル同時併用放射線治療の検討. 第7回山梨放射線治療研究会, 2000, 山梨.

歯科口腔外科学

Oral and Maxillofacial Surgery

学 術 論 文

Research Papers

- 1) 大月佳代子 (2000) 顎関節症の治療 鏡視下手術と理学療法としての開閉口訓練ロボット. 札幌歯科口腔外科研修会誌, 73 78
- 2) 大月佳代子 (2000) 顎関節鏡視下円板縫合・固定術とその臨床成績. 関節鏡, 25(1):111 115
- 3) 大西正俊 (2000) 顎関節鏡視下手術の現状と展望. 関節鏡, 25(1):117 121

著書（分担執筆，著者，編者等）
Books

- 1) 大月佳代子（2000）ブラキシズムの見分け方．臨床現場の悩み55のQ&A，日本歯科評論社，東京，198 201
- 2) 大月佳代子，大西正俊（2000）オガ・インプラントの口腔外科領域での応用（末次恒夫・松本直之監修）．先端医療シリーズ・歯科医学1 歯科インプラント，先端医療技術研究所，東京，417 420
- 3) 大西正俊（2000）顎関節症 Temporomandibular Joint Disorders. TODAY'S THERAPY 2000 今日の治療指針私はこう治療している，（多賀須幸男・尾形悦郎編）医学書院，東京，909

その他
Other Publications

- 1) 大月佳代子（2000）顎関節症の治療鏡視下手術と理学療法としての開閉口ロボット．tsurumi Bulletin of Dental Science, 30 34

学会発表
Presentations at Congresses

- 1) 岩科雅範，大月佳代子，小澤大作，片岡 洋，牧野兼三，渡井幸雄，渡辺勝一，大西正俊：顎関節鏡を用いて摘出した迷入異物の1例 左舌側縁部の魚骨の迷入．日本口腔外科学会（会長天笠光雄），2000，東京都（東京医科歯科大学医学部特別講堂）．
- 2) 大月佳代子，大西正俊，高信英明，高西淳夫：顎関節鏡視下手術と術後の理学療法 開閉口訓練ロボット Waseda Yamanashi (WY シリーズ) を用いた新たな治療法．第26回日本関節鏡学会（会長越智光夫），2000，東京都（日本教育会館）．
- 3) 牧野兼三，大月佳代子，小澤大作，片岡 洋，大西正俊：口低部迷入異物の1例．第34回日本口腔科学会関東地方部会（会長内田 稔），2000，東京都（日本歯科大学医学部富士見ホール）．
- 4) 高信英明，祖山亮治，秋月 徹，田中啓太，高西淳夫，大月佳代子，小澤大作，大西正俊，沖野晃久：6 自由度パラレルメカニズム型開閉口訓練ロボットによる山梨医科大 早大間の遠隔治療．第27回日本臨床バイオメカニクス学会（会長立石哲也），2000，つくば市（通産省工業技術院筑波研究センター共同講堂）．
- 5) 小澤大作，大月佳代子，片岡 洋，牧野兼三，大

西正俊，高信英明，高西淳夫：顎関節・開閉口障害症例の画像所見とその理学療法 開閉口訓練ロボット Waseda Yamanashi (WY シリーズ) の開発．第22回山梨 CT・MR 研究会（会長篠原豊明），2000，甲府市（ベルクラシック甲府）．

- 6) 大月佳代子，小澤大作，大西正俊，高信英明，祖山亮治，秋月 徹，田中啓太，高西淳夫，沖野晃久：開閉口訓練ロボット Waseda Yamanashi (WY シリーズ) による顎関節・開閉口障害の理学療法とその遠隔医療．第27回日本臨床バイオメカニクス学会，2000，つくば市（通産省工業技術院筑波研究センター共同講堂）．
- 7) 大月佳代子，大西正俊，小澤大作，高信英明，高西淳夫：開閉口訓練ロボットによる遠隔医療 - 下顎運動障害の理学療法．第5回日本頭蓋下顎障害学会学術大会，2000，新潟市（新潟大学歯学部）．
- 8) 高信英明，祖山亮治，秋月 徹，田中啓太，高西淳夫，小澤大作，大月佳代子，大西正俊：顎運動障害者用開閉口訓練ロボットを用いた遠隔治療の実現．第18回日本ロボット学会学術講演会，2000，滋賀県草津市（立命館大学びわこ・くさつキャンパス）．
- 9) 吉田雅之，藤井靖久，植田秀穂，馬場 健，加藤靖子，大月佳代子，大西正俊，大野伸一：ラット顎関節下顎頭最表層部の各種電顕試料作製法による超微形態学的検討．第32回日本臨床電子顕微鏡学会総会，2000，北九州市．
- 10) 沖野晃久，高信英明，丸山健男，祖山亮治，西川員史，中村和義，正田耕一郎，高西淳夫，大月佳代子，大西正俊：臨床用6 自由度パラレルメカニズム型開閉口訓練ロボット．第18回日本ロボット学会学術講演会，2000，滋賀県草津市（立命館大学びわこ・くさつキャンパス）．
- 11) 大月佳代子：学会賞（学術奨励賞平成8年）受賞講演咀嚼ロボットの応用による開閉口訓練装置の開発についての検討 開口力の測定．第13回日本顎関節学会総会・学術大会，2000，アクロス福岡（福岡市中央区天神1 - 1 - 1）．
- 12) 秋月 徹，高信英明，祖山亮治，高西淳夫，大月佳代子，小澤大作，大西正俊：ISDN 回線とパラレルメカニズム型開閉口訓練ロボットによる遠隔治療．第13回日本顎関節学会総会・学術大会，2000，福岡市（アクロス福岡）．
- 13) 小澤大作，大月佳代子，大西正俊，高信英明，高西淳夫：開閉口訓練ロボット Waseda Yamanashi

- 5 R (WY-5 R) による下顎運動障害症例の理学療法 インターネット遠隔医療への取り組み . 第13回日本顎関節学会, 2000, 福岡市 (アクロス福岡).
- 14) 吉田雅之, 大月佳代子, 大西正俊, 大野伸一: 急速凍結ディープエッチング法によるラット下顎頭最表層部の超微形態学的研究 . 第13回日本顎関節学会総会・学術大会 (会長神田重信), 2000, 福岡市 (アクロス福岡).
- 15) 大西正俊: 顎骨欠損部への人工補填症例の長期経過観察に関する臨床的研究について . 第3回国際口腔顔面疼痛, 顎関節症学会, 2000, 韓国ソウル市 .
- 16) 大月佳代子, 小澤大作, 大西正俊: 3 D-CT による顎顔面口腔領域の迷入異物の画像診断 内視鏡を補助的に用いて摘出した症例 . 日本歯科放射線学会第5回画像診断臨床大会, 2000, 東京都 (東京歯科大学水道橋校舎血脇記念ホール).
- 17) 小澤大作, 大月佳代子, 大西正俊, 高信英明, 高西淳夫: 開閉口訓練ロボット Waseda.Yamanashi-5 R (WY-5 R) による理学療法 下顎運動障害症例への適用 . 日本補綴歯科学会西関東支部平成11年度学術大会, 2000, 横須賀市 (神奈川歯科大学).
- 18) 平井 豊, 大月佳代子, 中村 猛, 大西正俊: チタンインプラントを用いた眼窩エビテーゼの長期経過の一症例 . 第13回歯科チタン研究会, 2000, 横浜市 (鶴見大会館).
- 19) 大月佳代子, 小澤大作, 大西正俊, 高信英明, 高西淳夫: 開閉口訓練ロボットによる顎運動障害症例の治療 . 日本口腔機能学会第20回学術大会, 2000, 福岡市 (九州大学同窓会館).

臨床検査医学

Clinical and Laboratory Medicine

学 術 論 文

Research Papers

- 1) Yutaka YATOMI, Tsukasa OHMORI, Ge RILE, Fuminori KAZAMA, Hiroataka OKAMOTO, Takamitsu SANNO, Kaneo SATOH, Shoji KUME, Gabor TIGYI, Yasuyuki IGARASHI, Yukio OZAKI (2000) Sphingosine 1-phosphate as a major bioactive lysophospholipid that is released from platelets and interacts with endothelial cells. BLOOD, 96(10):3431 3438
- 2) Ruomei QI, Fuloy LIAO, Katue INOUE, Yutaka YATOMI, Kaneo SATOH, Yukio OZAKI (2000) Inhibition by diallyl trisulfide, a garlic component, of intracellular Ca²⁺ mobilization without affecting inositol-1,4,5-trisphosphate (IP₃) formation in activated platelets . BIO-CHEMICAL PHARMACOLOGY, 60:1475 1483
- 3) Yi WU, Yukio OZAKI, Katsue INOUE, Kaneo SATOH, Tsukasa OHMORI, Yutaka YATOMI, Koji OWADA (2000) Differential activation and redistribution of c-Src and Fyn in platelets, assessed by MoAb specific for C-terminal tyrosine-dephosphorylated c-Src and Fyn. BIO-CHEMICA ET BIOPHYSICA ACTA, 1497:27 36
- 4) Tsukasa OHMORI, Yutaka YATOMI, Katue INOUE, Kaneo SATOH, Yukio OZAKI (2000) Tyrosine dephosphorylation, but not phosphorylation, of p 130 Cas is dependent on integrin α IIb β 3-mediated aggregation in platelets: implication of p130 Cas involvement in pathways unrelated to cytoskeleton reorganization. BIO-CHEMISTRY, 39(19):5797 5807
- 5) Kaneo SATOH, Naoki ASAZUMA, Yutaka YATOMI, Yoshihiro FUJIMURA, Shuji MIURA, Koiti TITANI, Yukio OZAKI (2000) Activation of protein-tyrosine kinase pathways in human platelets stimulated with the A1 domain of von Willebrand factor. PLATELETS, 11:171 176
- 6) Yoshie MIURA, Yutaka YATOMI, Ge RILE, Tsukasa OHMORI, Kaneo SATOH, Yukio OZAKI (2000) Rho-mediated phosphorylation of focal adhesion kinase and myosin light chain in human endothelial cells stimulated with sphingosine 1-phosphate, a bioactive lysophospholipid released from activated platelets. JOURNAL OF BIOCHEMISTRY, 12:909 914
- 7) Hiroataka OKAMOTO, Yutaka YATOMI, Tsukasa OHMORI, Kaneo SATOH, Yoshiro MATSUMOTO, Yukio OZAKI (2000) Sphingosine 1-phosphate stimulates Gi- and Rho-mediated vascular endothelial cell spreading and migration. THROMBOSIS RESEARCH, 99:259 265